

5 学生の受け入れ

進捗状況報告

学内での説明会のほか、ポスターを作成し学外への広報を実施した。大学院GPのプランと連動して、カリキュラムの全面的見直しを行うべく、ワーキンググループを立ち上げ、すでに検討を開始した。ことに定員割れが著しい「専門社会調査士コース」では、受験生確保に向けて、キャリアパスを明確にしたパンフレットなどを作成する。

学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

社会人学生・外国人留学生の受け入れについては、大学院GPの計画と併せて、博士学位取得までを視野に入れた具体的な教育プランと、受け入れ方法について実施計画を策定した。同時に外国人留学生については交流協定校への教員、院生の派遣を通して、受け入れ留学生のリクルートも計画している。

学内第三者評価

学生の受け入れに関し、優秀な学生の選抜などの目標のため、広報に努力していると認められる。他方、入学者選抜方法についての評価と検討が十分なされているか明らかでなく、これらが行われることが期待される。

なお、学外委員からは以下の意見があった。
社会人学生、外国人留学生の受け入れ方針についての記述が求められる。